

平成23年度

多摩区区民意識アンケート 概要版

調査の概要

調査設計等	調査対象 多摩区在住の20歳以上の男女個人2,000名(外国人含む) 標本抽出 住民基本台帳・外国人登録原票からの層化二段無作為抽出 調査方法 郵送法	調査期間 平成23年12月6日～12月26日 標本数 2,000件 有効回収数 916件 有効回収率 45.8%
	調査項目 1 多摩区について、日ごろ感じていることなどについて 2 地域活動への参加状況や考え方について 3 多摩区区民会議について 4 公園を拠点としたコミュニティづくりについて 5 回答者属性	

基数となるべき実数(N)は、設問に対する回答者数である。また、本文中の「百分率」は小数点第2位を四捨五入しているため、あるいは複数回答のため、数値の合計が100にならない場合がある。

調査回答者の属性

1 性別

	基数(人)	構成比(%)
1 男性	376	41.0
2 女性	528	57.6
(無回答)	12	1.3
合計	916	100.0

2 居住年数

	基数(人)	構成比(%)
1 3年未満	86	9.4
2 3～10年未満	163	17.8
3 10～20年未満	197	21.5
4 20年以上	458	50.0
(無回答)	12	1.3
合計	916	100.0

3 世帯数

	基数(人)	構成比(%)
1 1人	114	12.4
2 2人	271	29.6
3 3人	230	25.1
4 4人	172	18.8
5 5人以上	93	10.2
(無回答)	36	3.9
合計	916	100.0

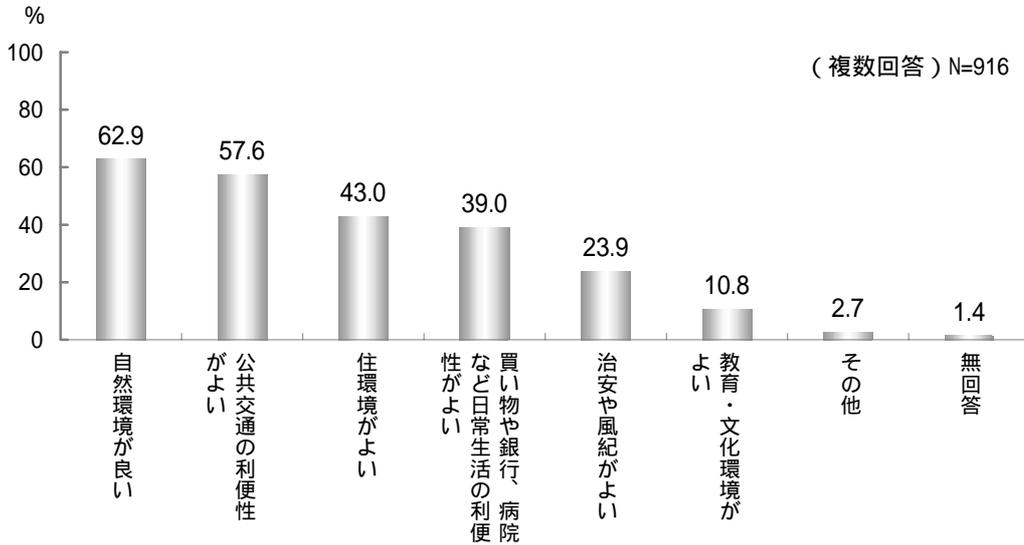
4 性年齢別

	全体		男性		女性		無回答	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)
1 20歳代	89	9.7	31	8.2	57	10.8	1	8.3
2 30歳代	166	18.1	63	16.8	101	19.1	2	16.7
3 40歳代	169	18.4	75	19.9	94	17.8	0	0.0
4 50歳代	148	16.2	61	16.2	86	16.3	1	8.3
5 60歳代	164	17.9	63	16.8	100	18.9	1	8.3
6 70歳代	173	18.9	83	22.1	89	16.9	1	8.3
(無回答)	7	0.8	0	0.0	1	0.2	6	50.0
合計	916	100.0	376	100.0	528	100.0	12	100.0

1 日ごろ感じていることについて

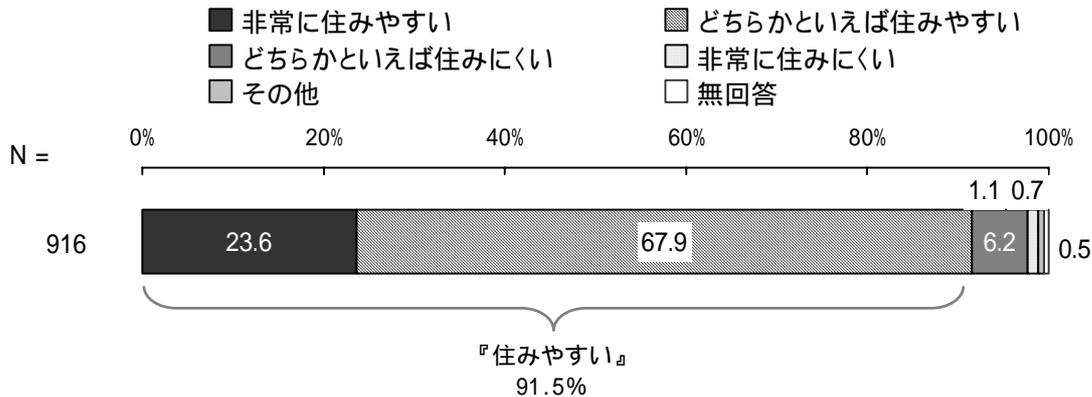
1 多摩区の長所・魅力とっているもの

多摩区の長所・魅力とっているものを聞きました。「自然環境が良い」が62.9%と最も高く、次いで「公共交通の利便性がよい」が57.6%、「住環境がよい」が43.0%となっています。



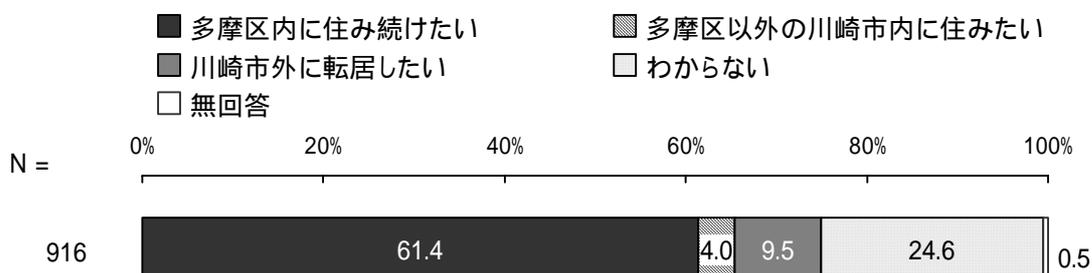
2 多摩区の住みやすさの程度

多摩区はどの程度住みやすいか聞きました。「非常に住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」をあわせた『住みやすい』が91.5%となっています。



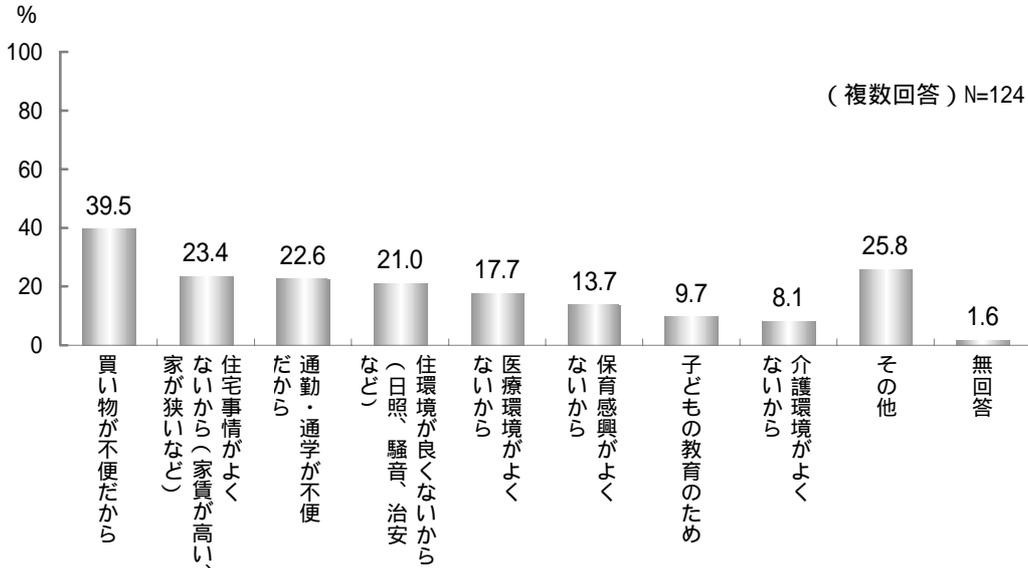
3 多摩区への定住意向

多摩区に住み続けたいか聞きました。「多摩区内に住み続けたい」が61.4%と最も高くなっています。



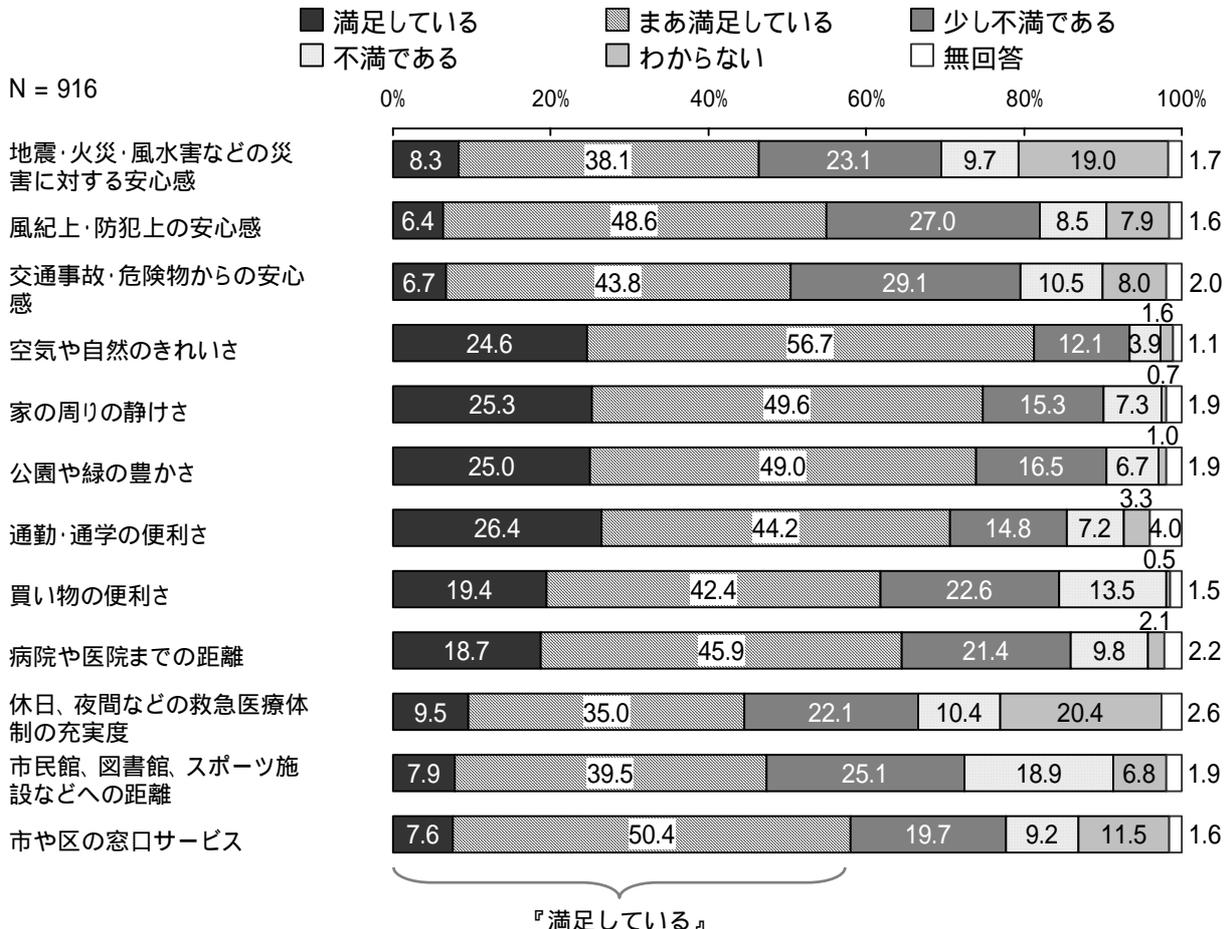
4 多摩区以外に住みたい理由

多摩区への定住意向で、「多摩区以外の川崎市内に住みたい」「川崎市外に転居したい」と答えた人に、その理由を聞きました。「買い物不便だから」が39.5%と最も高く、次いで「住宅事情がよくないから（家賃が高い、家が狭いなど）」が23.4%、「通勤・通学が不便だから」が22.6%となっています。



5 多摩区の生活環境の満足度

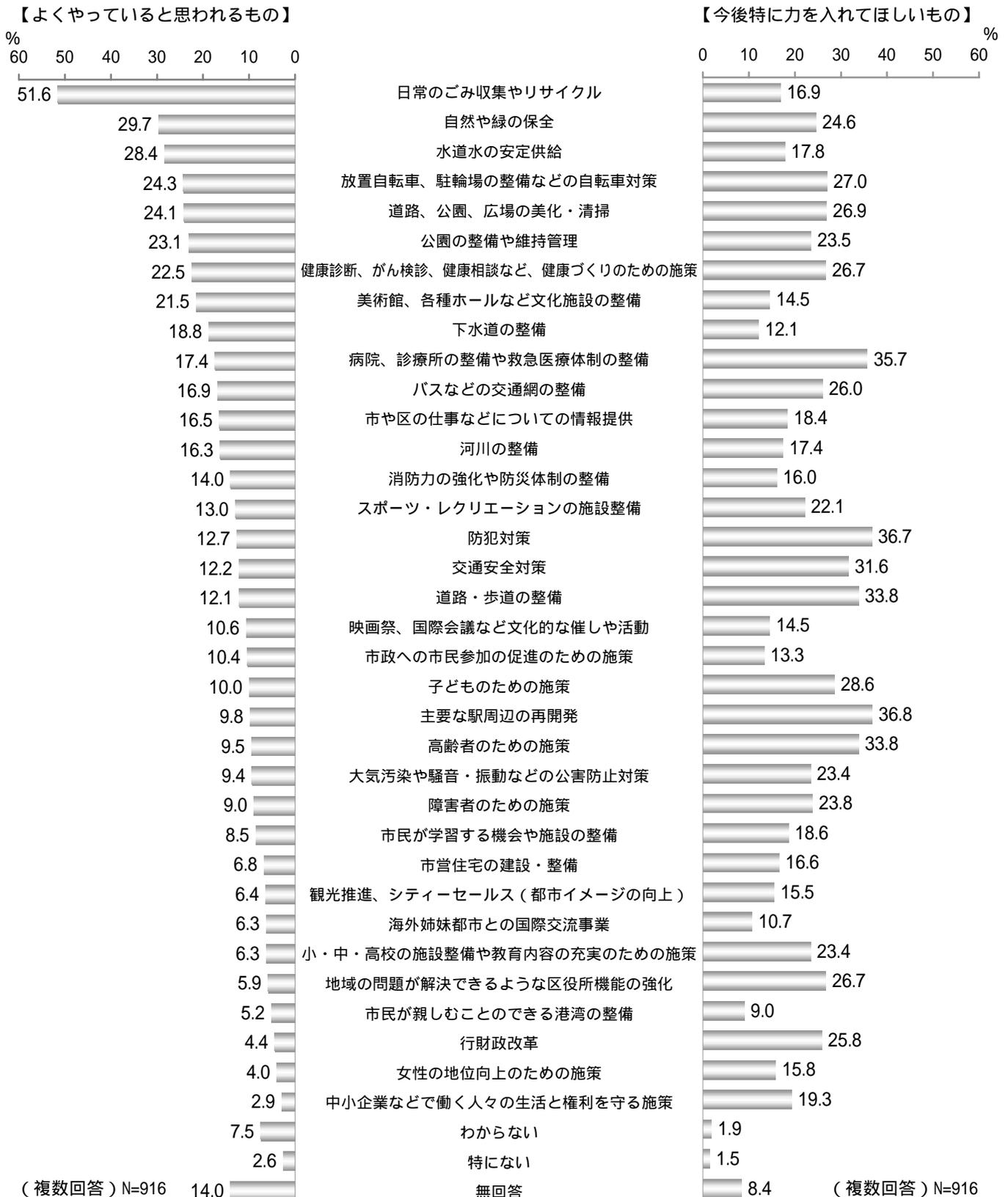
多摩区の生活環境の満足度について、項目ごとに聞きました。空気や自然のきれいさ、家の周りの静けさ、公園や緑の豊かさ、通勤・通学の便利さで「満足している」と「まあ満足している」をあわせた『満足している』が高く、7割を超えています。



6 市政でよくやっていると思うもの、今後特に力をいれてほしいもの

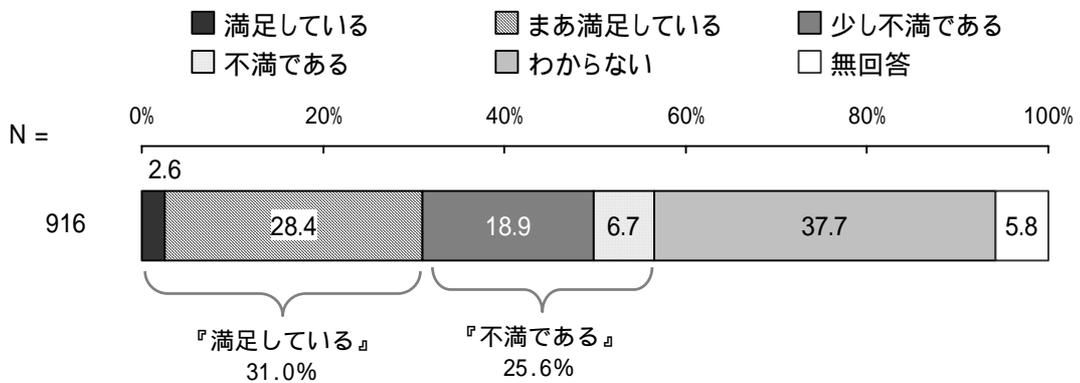
市政の仕事について総合的に聞きました。よくやっていると思われるものについては、「日常のごみ収集やリサイクル」が51.6%と最も高く、「自然や緑の保全」が29.7%、「水道水の安定供給」が28.4%となっています。

今後特に力をいれてほしいものについては、「主要な駅周辺の再開発」が36.8%と最も高く、「防犯対策」が36.7%、「病院、診療所の整備や救急医療体制の整備」が35.7%となっています。

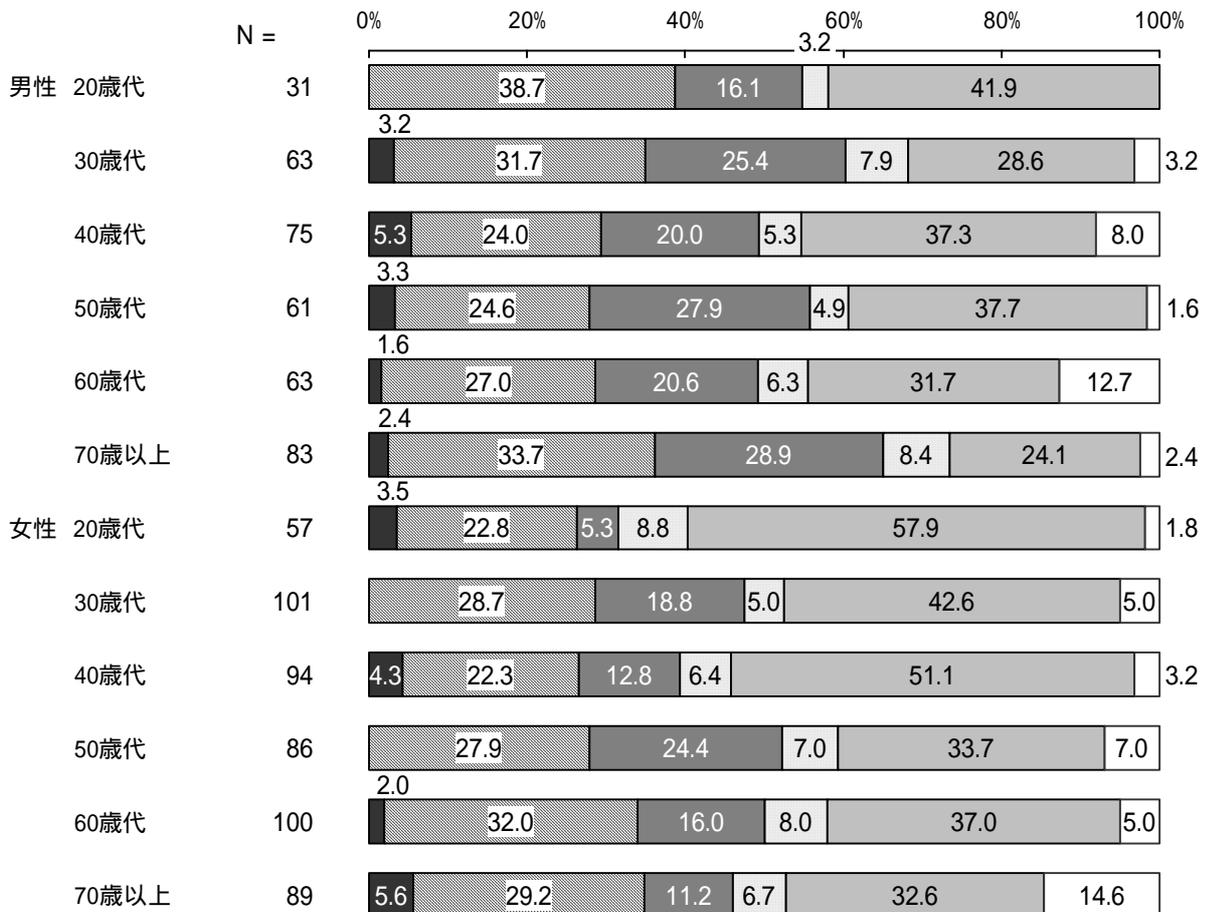


7 川崎市の施策や事業の総合的な満足度

川崎市で進めている施策や事業の総合的な満足度を聞きました。「満足している」と「まあ満足している」をあわせた『満足している』が31.0%、「少し不満である」と「不満である」をあわせた『不満である』が25.6%となっています。



【性年齢別】

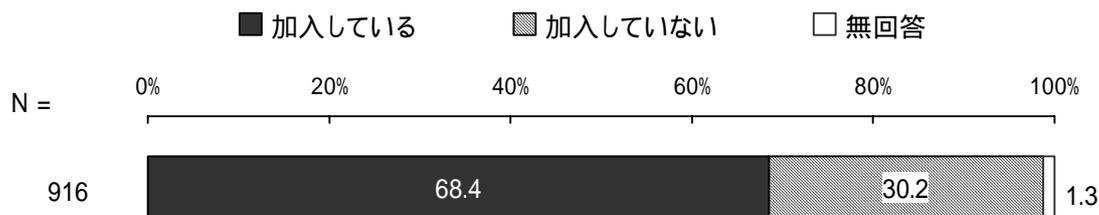


性年齢別では、基数が少ないため、図表を参考程度にとどめる。

2 地域活動への参加について

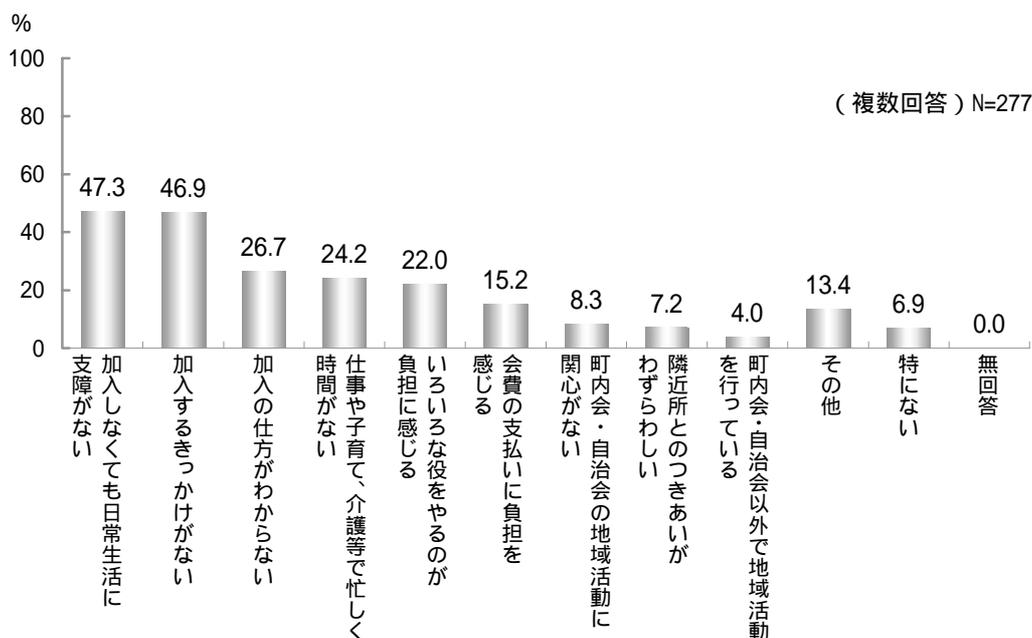
1 町内会・自治会への加入状況

町内会・自治会に加入しているか聞きました。「加入している」が68.4%、「加入していない」が30.2%となっています。



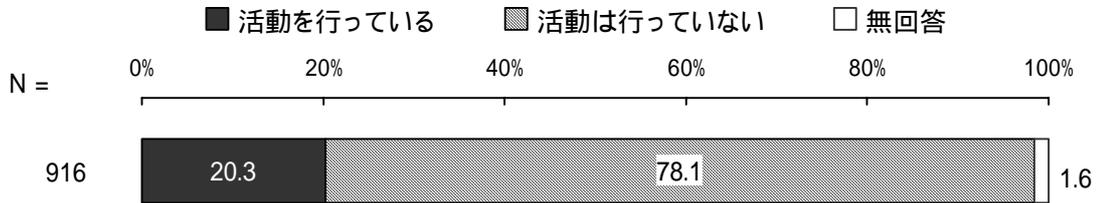
2 町内会・自治会に加入していない理由

町内会・自治会への加入状況で、「加入していない」と答えた人にその理由を聞きました。「加入しなくても日常生活に支障がない」が47.3%と最も高く、次いで「加入するきっかけがない」が46.9%、「加入の仕方がわからない」が26.7%となっています。

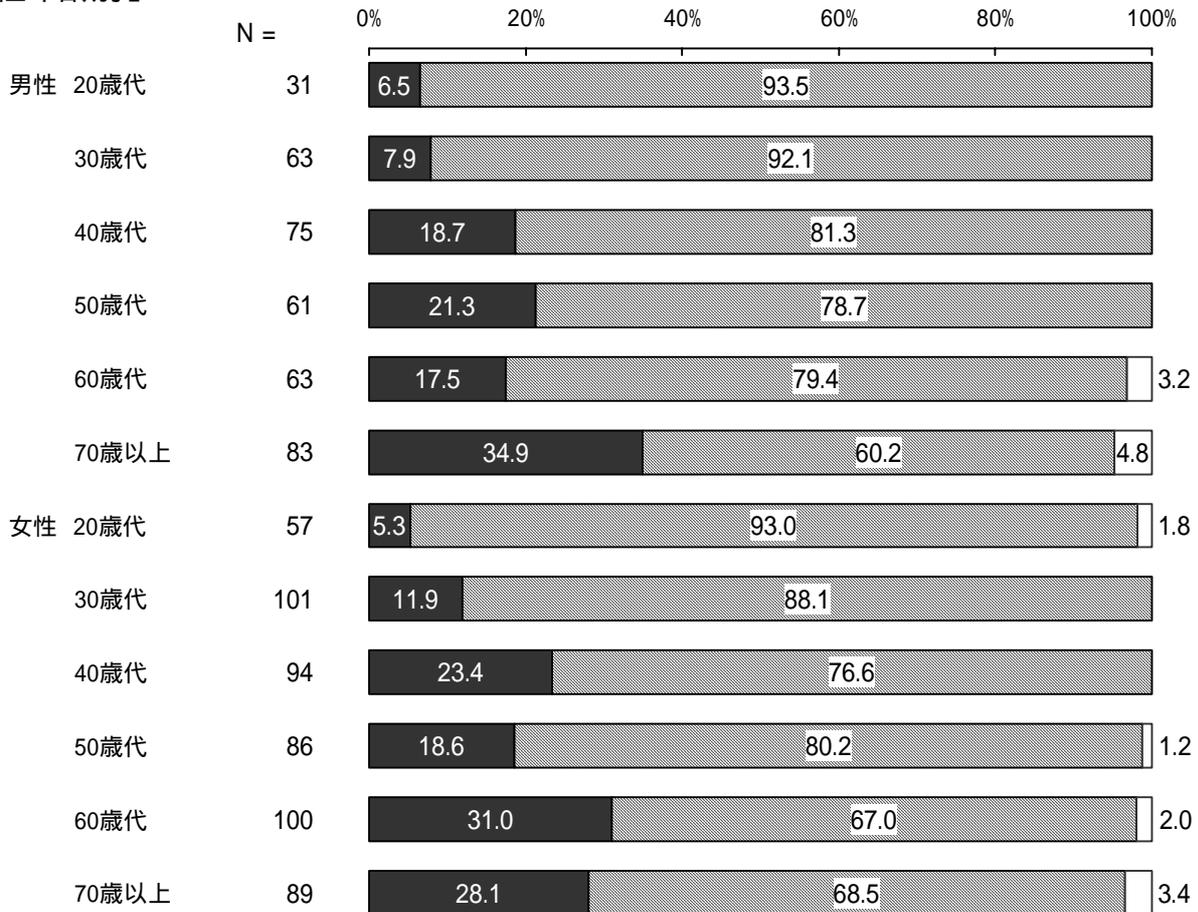


3 ボランティア活動、サークル活動などの地域活動への参加状況

ボランティア活動、サークル活動などの地域活動への参加状況を聞きました。「活動を行っている」が20.3%、「活動は行っていない」が78.1%となっています。



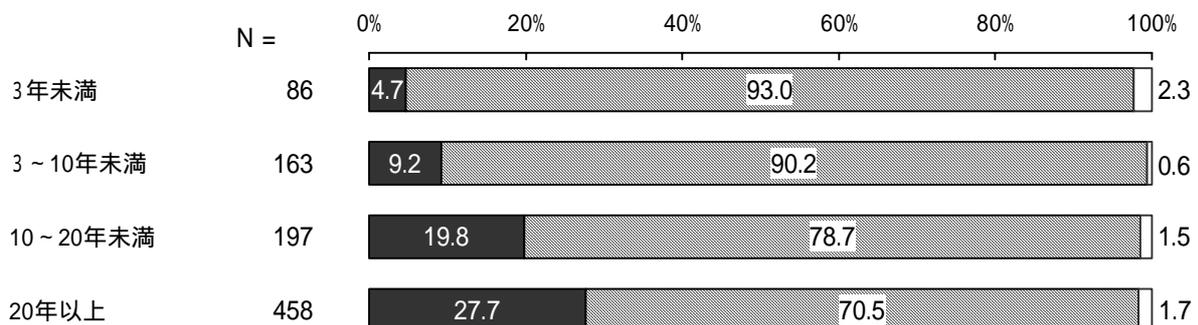
【性年齢別】



性年齢別では、基数が少ないため、図表を参考程度にとどめる。

【居住年数別】

居住年数が長くなるにつれ「活動を行っている」が高くなる傾向がみられます。



4 地域で活動している団体の活動分野

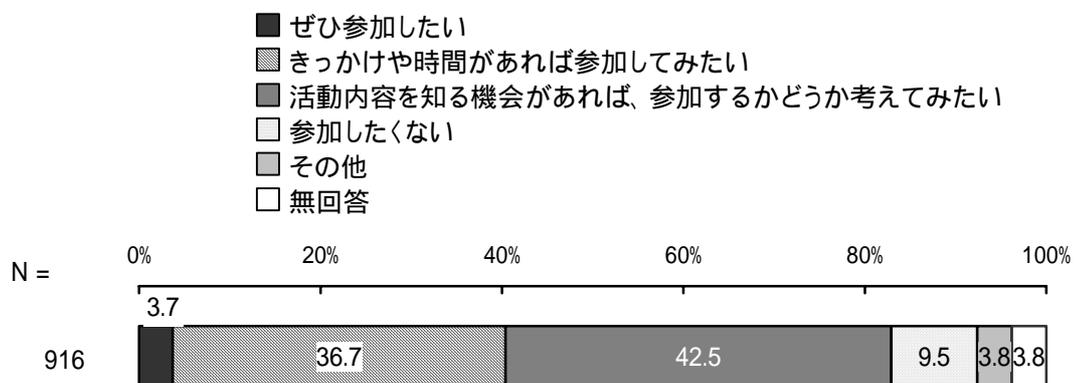
地域活動への参加状況で、「活動を行っている」と答えた人に、その団体の活動分野を聞きました。「町内会・自治会に係る活動」が43.0%と最も高く、「趣味や余暇をいかした活動」が29.0%、「福祉や健康増進に係る活動」が19.4%となっています。

区分	有効回答数(件)	町内会・自治会に係る活動	趣味や余暇をいかした活動	福祉や健康増進に係る活動	子育てや教育に係る活動	街の美化や緑化、生活環境に係る活動	スポーツ振興に係る活動	地域のまちづくりに関する活動	防犯 防火に係る活動	交通安全に係る活動	文化、観光、産業振興に係る活動	環境保全に関する活動	その他	無回答
全体	186	43.0	29.0	19.4	17.7	15.6	11.8	10.8	8.6	5.9	4.3	4.3	5.9	1.6
男性														
20歳代	2	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
30歳代	5	-	40.0	-	-	20.0	40.0	-	20.0	-	-	40.0	-	-
40歳代	14	35.7	21.4	7.1	35.7	-	14.3	7.1	-	-	7.1	-	7.1	-
50歳代	13	38.5	38.5	7.7	15.4	7.7	15.4	7.7	23.1	7.7	7.7	7.7	15.4	-
60歳代	11	54.5	27.3	18.2	-	9.1	27.3	18.2	27.3	9.1	18.2	9.1	-	9.1
70歳以上	29	55.2	31.0	13.8	17.2	24.1	3.4	17.2	24.1	10.3	-	10.3	13.8	6.9
女性														
20歳代	3	-	33.3	33.3	-	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-
30歳代	12	16.7	16.7	16.7	41.7	16.7	8.3	-	-	-	8.3	-	8.3	-
40歳代	22	50.0	4.5	4.5	45.5	4.5	4.5	4.5	-	4.5	-	4.5	9.1	-
50歳代	16	43.8	50.0	12.5	6.3	6.3	-	6.3	-	-	-	-	-	-
60歳代	31	54.8	32.3	32.3	9.7	22.6	12.9	25.8	6.5	12.9	6.5	-	3.2	-
70歳以上	25	40.0	32.0	44.0	8.0	20.0	12.0	4.0	-	4.0	4.0	-	-	-

調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを、次に高いものを網かけをしています。(無回答を除く)

5 地域での活動への参加意向

今後、地域での活動に参加したいか聞きました。「活動内容を知る機会があれば、参加するかどうか考えてみたい」が42.5%と最も高く、次いで「きっかけや時間があれば参加してみたい」が36.7%、「参加したくない」が9.5%となっています。



6 区民と行政が協働して取り組むべきもの

区民（NPOや市民活動団体などを含む）と行政が協働して取り組むべきと思うものについて聞きました。「防犯対策」が31.4%と最も高く、次いで「高齢者のための施策」が20.4%、「交通安全対策」が15.8%となっています。

区分	有効回答数（件）	防犯対策	高齢者のための施策	交通安全対策	自然や緑の保全	子どものための施策	道路、公園、広場の美化・清掃	シニア世代の積極的な社会活動の促進	ごみの分別やリサイクル	商業の振興	障害者のための施策	放置自転車対策	健康づくりのための施策	若者の積極的な社会活動の促進
全体	916	31.4	20.4	15.8	15.3	13.5	12.3	12.0	11.2	8.3	8.1	7.9	7.4	7.3
男性														
20歳代	31	32.3	9.7	16.1	9.7	9.7	6.5	-	9.7	9.7	-	19.4	6.5	19.4
30歳代	63	25.4	15.9	9.5	17.5	20.6	14.3	9.5	6.3	15.9	7.9	7.9	6.3	9.5
40歳代	75	34.7	12.0	14.7	14.7	14.7	8.0	5.3	14.7	12.0	9.3	12.0	2.7	1.3
50歳代	61	39.3	19.7	16.4	9.8	14.8	8.2	13.1	9.8	8.2	14.8	6.6	6.6	11.5
60歳代	63	27.0	27.0	11.1	20.6	9.5	15.9	23.8	9.5	11.1	1.6	12.7	6.3	4.8
70歳以上	83	31.3	31.3	18.1	16.9	7.2	15.7	14.5	9.6	2.4	8.4	9.6	3.6	8.4
女性														
20歳代	57	35.1	14.0	14.0	17.5	22.8	12.3	10.5	14.0	12.3	10.5	-	12.3	10.5
30歳代	101	30.7	11.9	17.8	12.9	32.7	11.9	5.9	6.9	10.9	7.9	2.0	6.9	5.0
40歳代	94	34.0	19.1	17.0	14.9	14.9	12.8	8.5	18.1	6.4	7.4	9.6	2.1	7.4
50歳代	86	33.7	17.4	20.9	15.1	7.0	11.6	22.1	11.6	7.0	8.1	8.1	7.0	8.1
60歳代	100	24.0	27.0	10.0	19.0	6.0	11.0	18.0	10.0	8.0	9.0	7.0	15.0	8.0
70歳以上	89	32.6	30.3	20.2	12.4	3.4	16.9	9.0	12.4	2.2	9.0	7.9	13.5	4.5

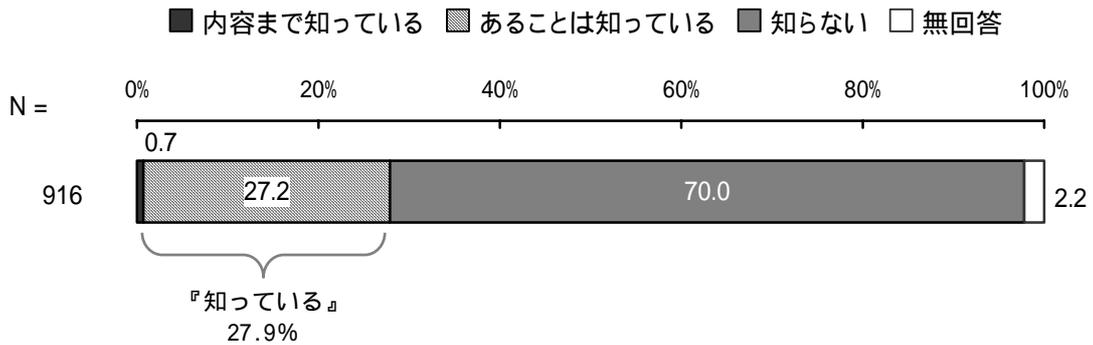
区分	近隣住民同士のコミュニティ活性化	市民が学習する機会の増加や内容の充実	温暖化防止に関する施策（緑のカーテンや節電など）	文化・芸術活動の振興	消防力の強化や防災対策	公園の活用や維持管理	スポーツ・レクリエーションの促進	観光推進、シティーセールス（区のイメージ向上）	市民活動団体の活動の促進	わからない	その他	特にない	無回答
全体	6.7	6.4	5.7	5.6	5.0	4.7	4.6	3.2	1.6	4.4	1.7	1.1	14.4
男性													
20歳代	-	3.2	3.2	12.9	3.2	-	6.5	9.7	3.2	3.2	3.2	3.2	16.1
30歳代	1.6	6.3	3.2	7.9	4.8	6.3	7.9	6.3	1.6	1.6	4.8	1.6	17.5
40歳代	2.7	9.3	2.7	6.7	5.3	10.7	5.3	2.7	1.3	9.3	2.7	1.3	14.7
50歳代	9.8	6.6	11.5	8.2	4.9	-	1.6	6.6	6.6	-	4.9	-	11.5
60歳代	6.3	6.3	3.2	3.2	9.5	3.2	3.2	3.2	1.6	4.8	-	1.6	14.3
70歳以上	7.2	3.6	3.6	6.0	4.8	7.2	3.6	-	1.2	3.6	-	1.2	16.9
女性													
20歳代	5.3	3.5	7.0	8.8	7.0	3.5	3.5	5.3	-	3.5	1.8	-	7.0
30歳代	7.9	6.9	5.9	6.9	5.0	9.9	7.9	5.9	2.0	3.0	3.0	2.0	11.9
40歳代	6.4	10.6	7.4	3.2	1.1	7.4	5.3	1.1	1.1	6.4	1.1	-	8.5
50歳代	5.8	7.0	8.1	3.5	4.7	1.2	7.0	-	1.2	4.7	1.2	1.2	15.1
60歳代	9.0	9.0	5.0	6.0	5.0	1.0	2.0	2.0	2.0	4.0	-	1.0	18.0
70歳以上	11.2	1.1	4.5	1.1	6.7	1.1	2.2	1.1	-	6.7	1.1	1.1	18.0

調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを、次に高いものをで網かけをしています。（無回答を除く）

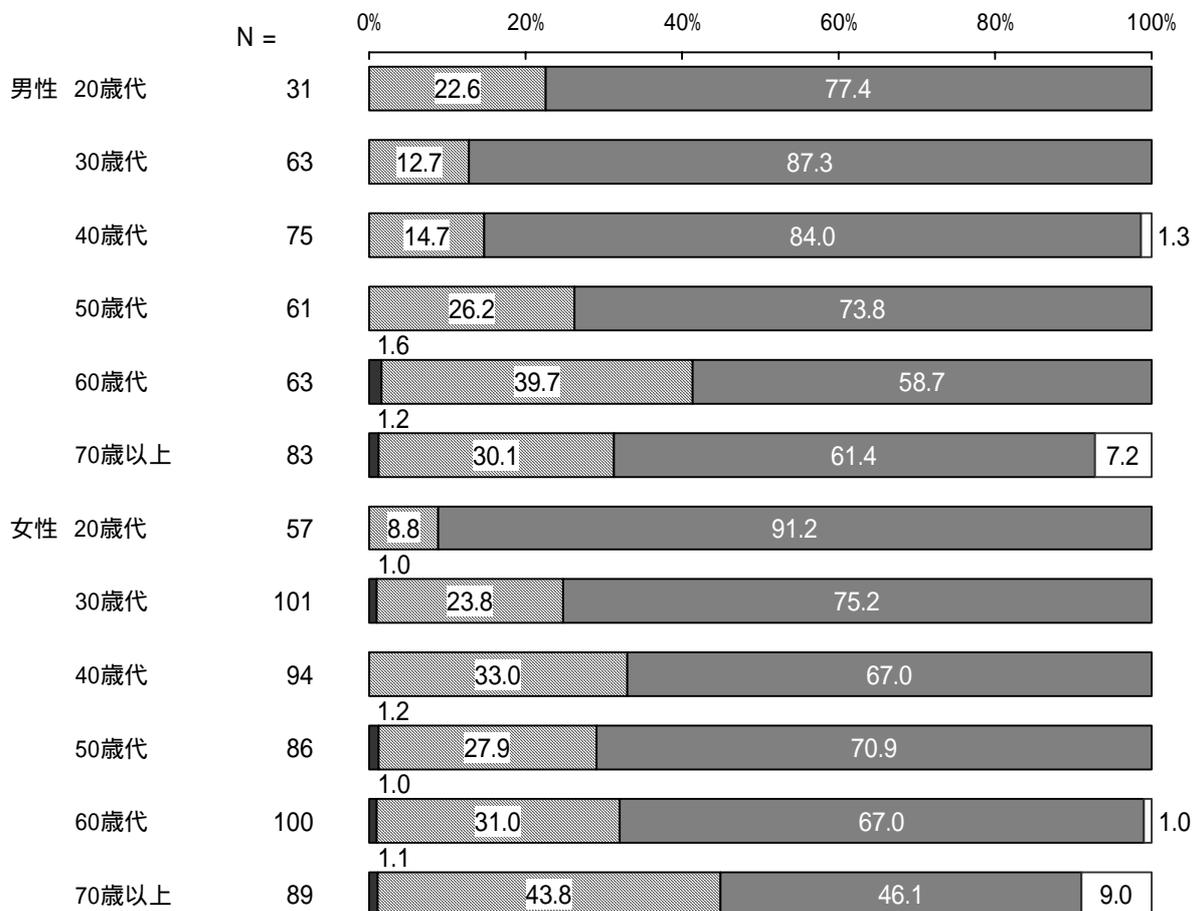
3 多摩区区民会議について

1 多摩区区民会議の認知状況

多摩区区民会議について知っているか聞きました。「内容まで知っている」と「あることは知っている」をあわせた『知っている』が27.9%、「知らない」が70.0%となっています。



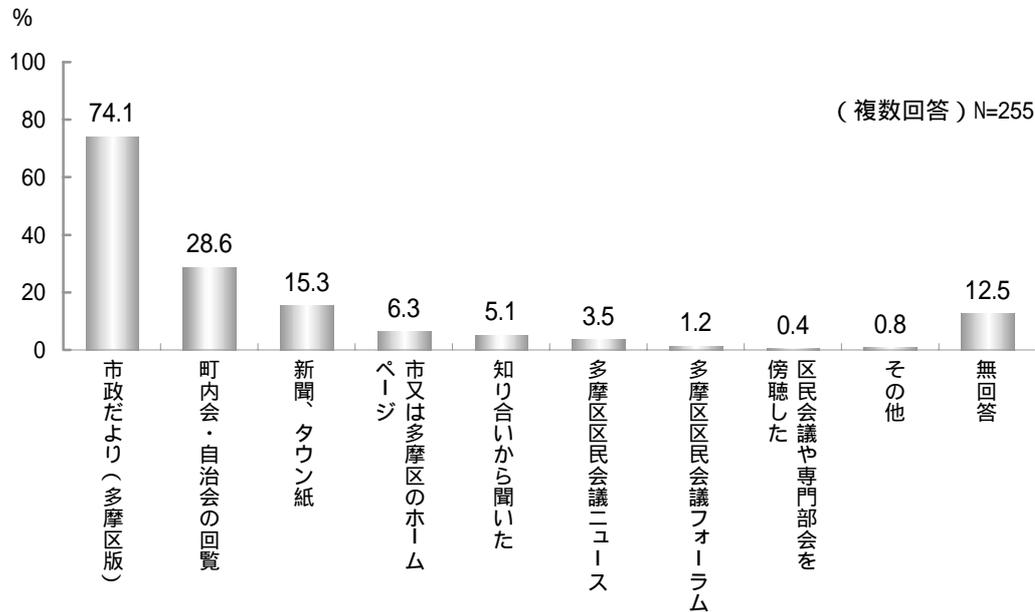
【性年齢別】



性年齢別では、基数が少ないため、図表を参考程度にとどめる。

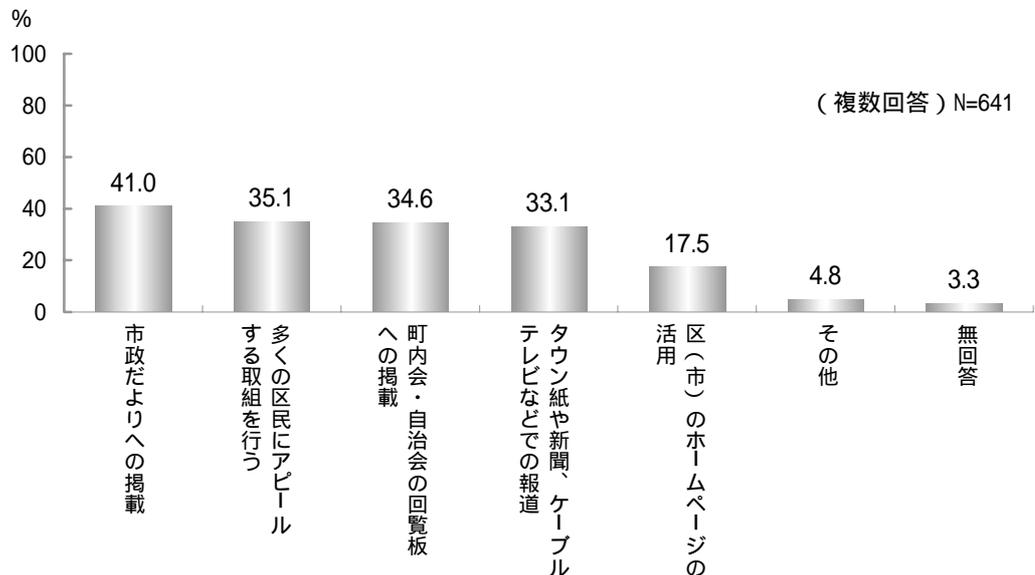
2 多摩区区民会議を知ったきっかけ

多摩区区民会議の認知状況で、「内容まで知っている」「あることは知っている」と答えた人に、どのようにして知ったか聞きました。「市政だより(多摩区版)」が74.1%と最も高く、「町内会・自治会の回覧」が28.6%、「新聞、タウン紙」が15.3%となっています。



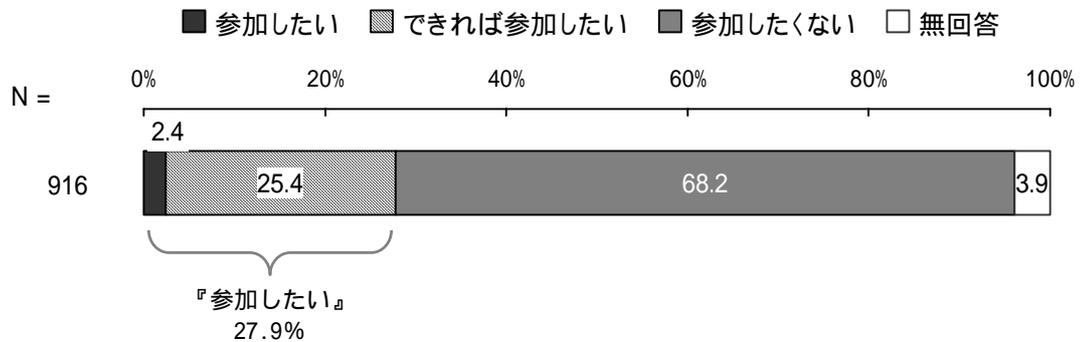
3 多摩区区民会議の取組を広めるのに有効だと思う方法

多摩区区民会議の認知状況で、「知らない」と答えた人に、多摩区区民会議の取組を広めるのに有効な方法はどのようなものだと思うか聞きました。「市政だよりへの掲載」が41.0%と最も高く、「多くの区民にアピールする取組を行う」が35.1%、「町内会・自治会の回覧板への掲載」が34.6%、「タウン紙や新聞、ケーブルテレビなどでの報道」が33.1%、「区(市)のホームページの活用」が17.5%、「その他」が4.8%、「無回答」が3.3%となっています。

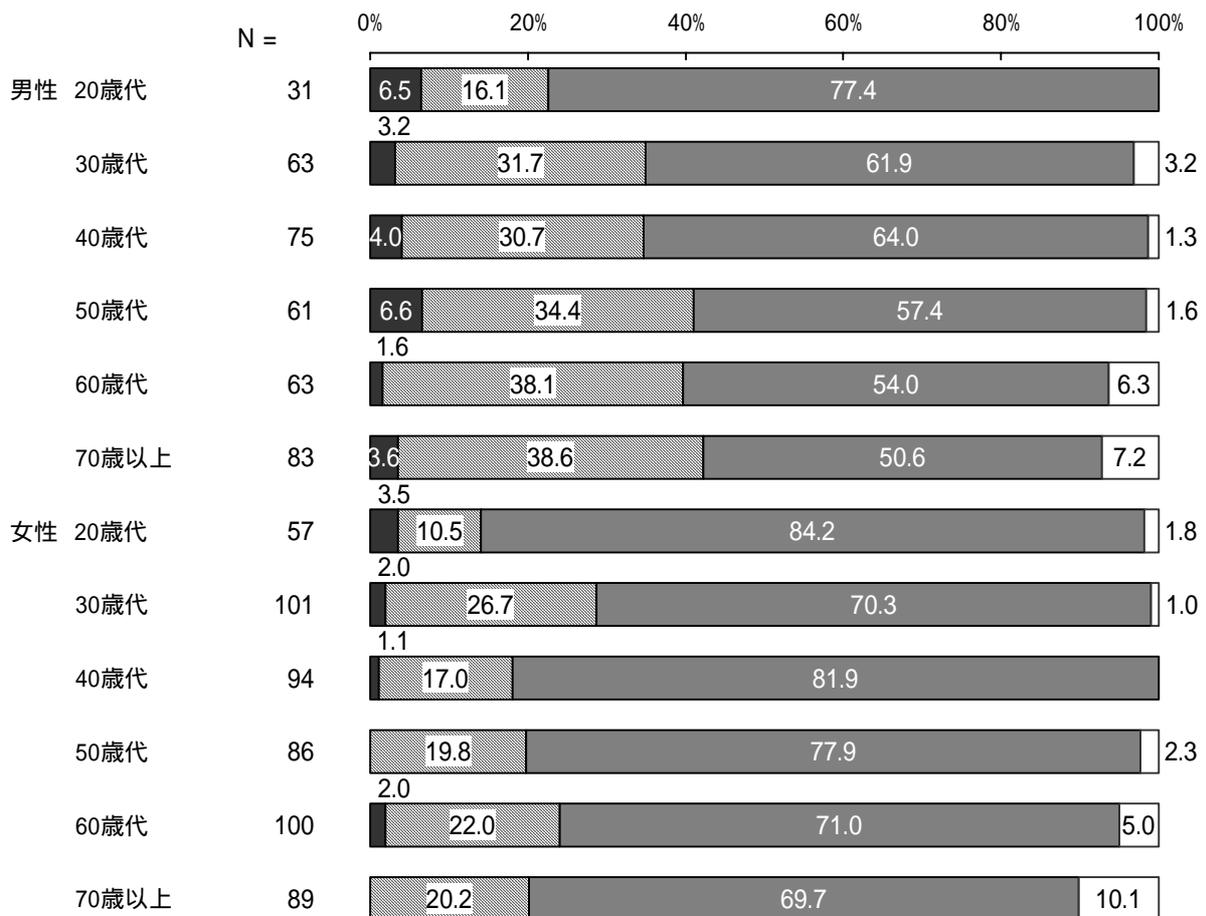


4 区民会議の活動への参加意向

区民会議の活動に参加したいか聞きました。「参加したい」と「できれば参加したい」をあわせた『参加したい』が27.8%、「参加したくない」が68.2%となっています。



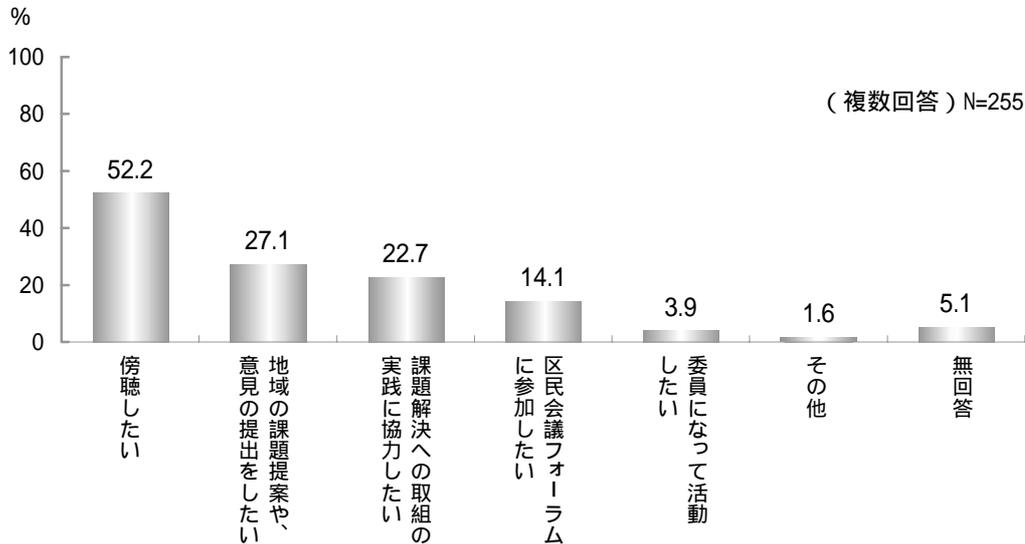
【性年齢別】



性年齢別では、基数が少ないため、図表を参考程度にとどめる。

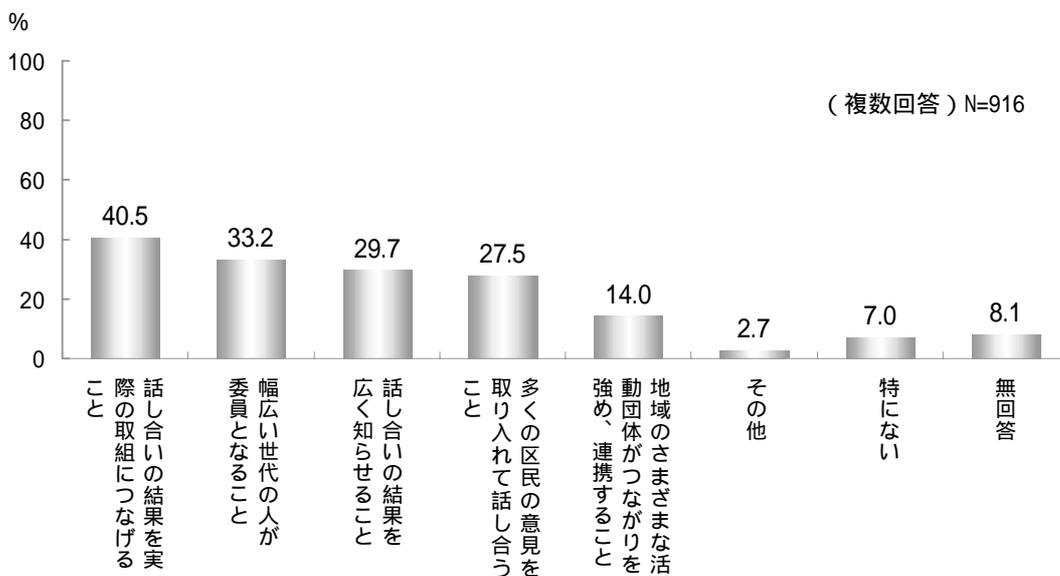
5 希望する区民会議への参加方法

区民会議の活動への参加意向で、「参加したい」「できれば参加したい」と答えた人に、区民会議にどのような参加をしたいか聞きました。「傍聴したい」が52.2%と最も高く、「地域の課題提案や、意見の提出をしたい」が27.1%、「課題解決への取組の実践に協力したい」が22.7%となっています。



6 区民会議をより良くしていくために必要だと思うもの

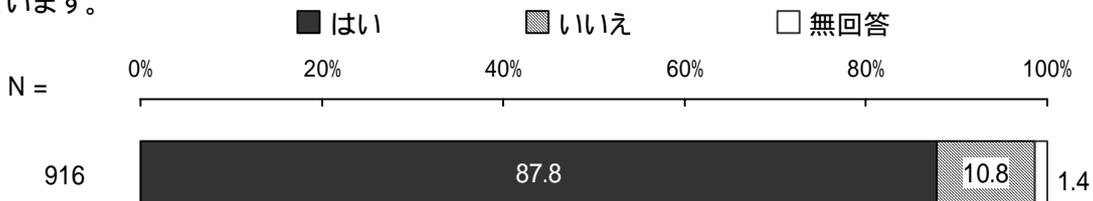
区民会議をより良くしていくために必要だと思うものを聞きました。「話し合いの結果を実際取組につなげること」が40.5%と最も高く、次いで「幅広い世代の人が委員となること」が33.2%、「話し合いの結果を広く知らせること」が29.7%となっています。



4 公園を拠点としたコミュニティづくりについて

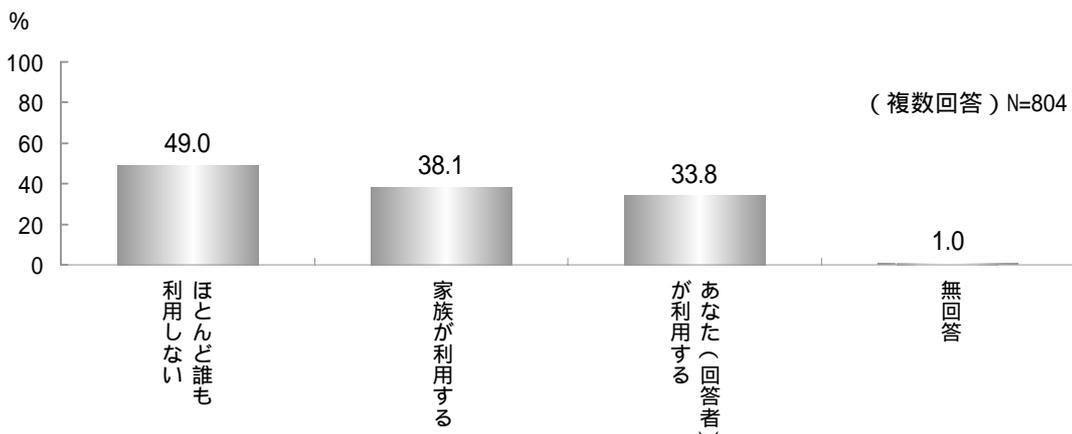
1 住まいの近くにある公園の認知度

住まいの近くにある公園を知っているか聞きました。「はい」が 87.8%、「いいえ」が 10.8%となっています。



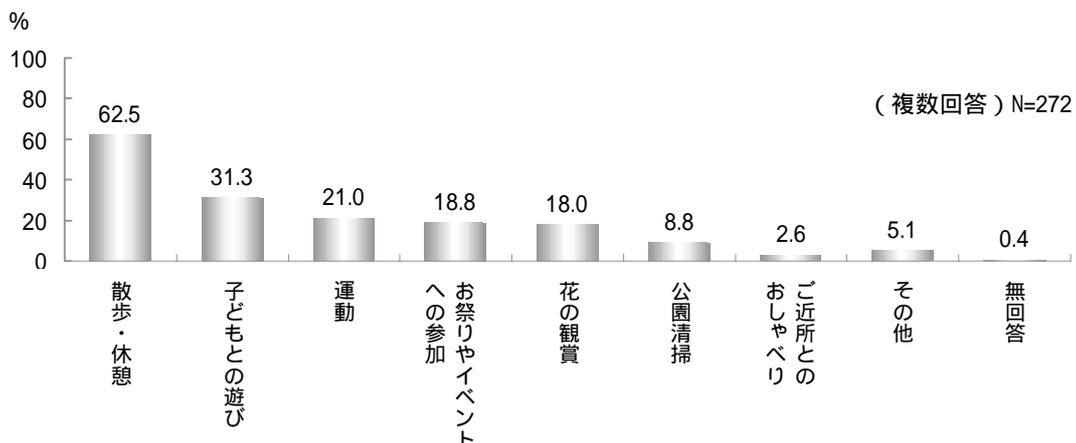
2 住まいの近くにある公園の利用状況

公園の認知度で、「はい」と答えた人に、公園をあなた（回答者）または家族が利用するか聞きました。「ほとんど誰も利用しない」が 49.0%と最も高く、「家族が利用する」が 38.1%、「あなた（回答者）が利用する」が 33.8%となっています。



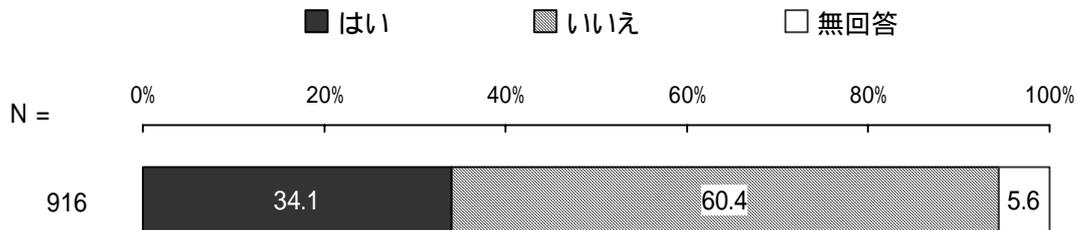
3 公園の利用方法

公園の利用状況で、「あなた（回答者）が利用する」と答えた人に、公園をどのように利用しているか聞きました。「散歩・休憩」が 62.5%と最も高く、次いで「子どもとの遊び」が 31.3%、「運動」が 21.0%となっています。



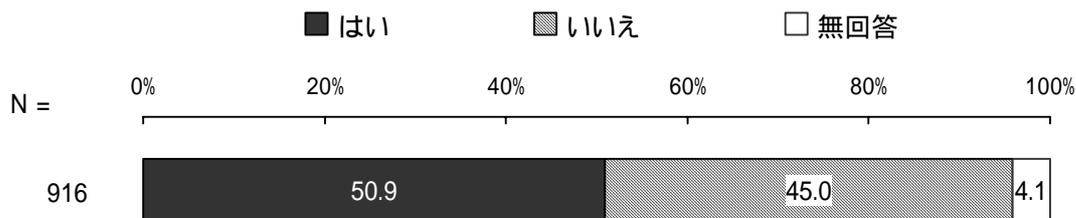
4 区民の団体により管理が行われている公園の認知度

公園清掃や除草等の公園管理を区民の団体（管理運営協議会や公園緑地愛護会など）によって行われている公園を知っているか聞きました。「はい」が34.1%、「いいえ」が60.4%となっています。



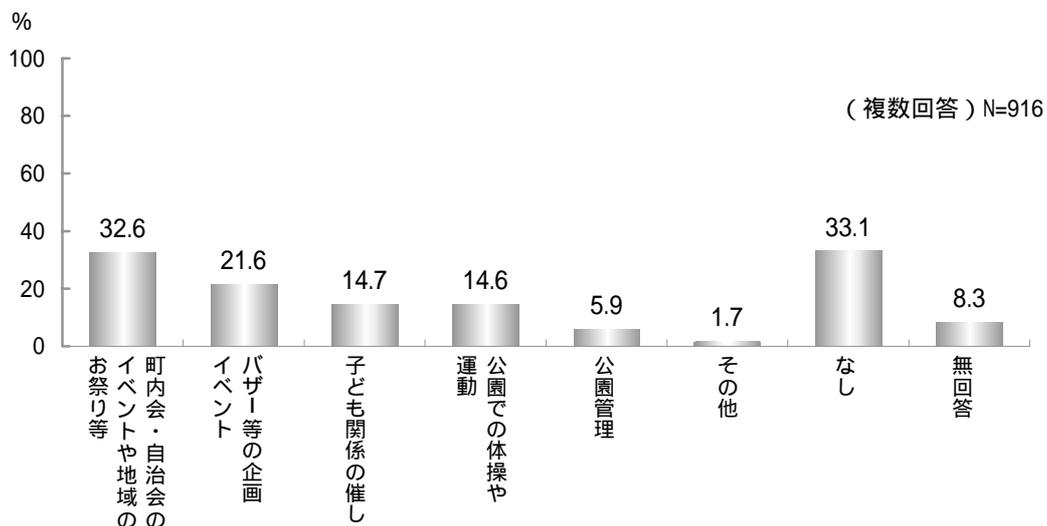
5 運動やお祭り・イベント等が行われている公園の認知度

公園体操等の運動やお祭り・イベント等が行われている公園を知っているか聞きました。「はい」が50.9%、「いいえ」が45.0%となっています。



6 公園管理やお祭り・イベント等への参加状況・参加意向

公園で行われている公園管理（公園清掃や除草等）やお祭り・イベント等に参加しているか、もしくは参加したいと思うか聞きました。「町内会・自治会のイベントや地域のお祭り等」が32.6%、「バザー等の企画イベント」が21.6%となっています。また、「なし」が33.1%となっています。



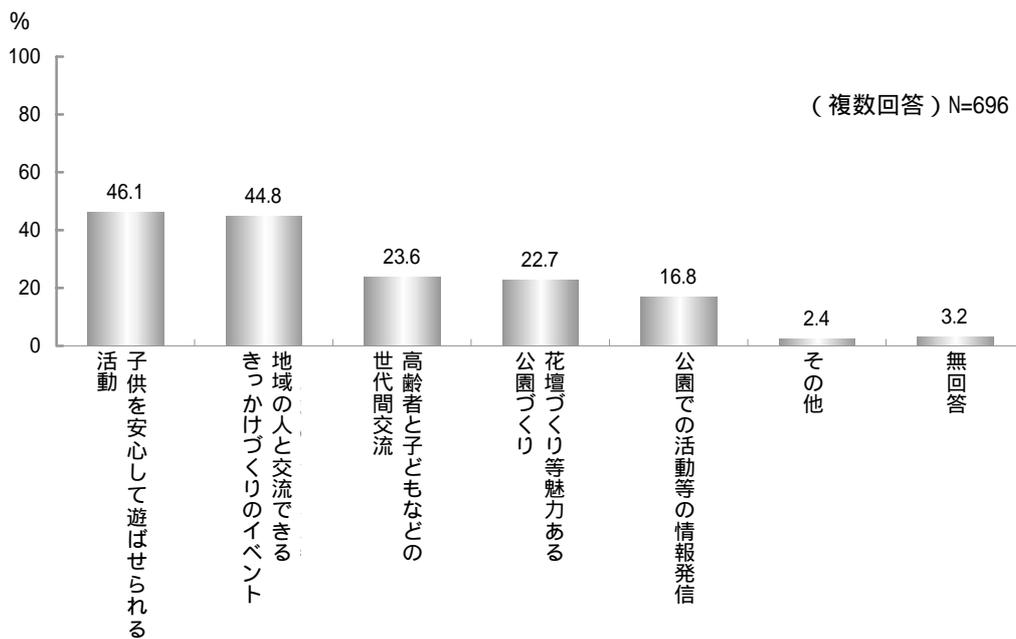
7 公園が地域交流の場としてふさわしいと思うか

公園は地域の人との交流や親しくなる場所としてふさわしいと思うか聞きました。「はい」が76.0%、「いいえ」が20.0%となっています。



8 公園であると良いと思う取組

地域の人との交流や親しくなるために、公園でどんな取組があると良いか聞きました。「子供を安心して遊ばせられる活動」が46.1%と最も高く、「地域の人と交流できるきっかけづくりのイベント」が44.8%、「高齢者と子どもなどの世代間交流」が23.6%となっています。



平成23年度
 多摩区区民意識アンケート 概要版
 平成24年3月
 発行：川崎市多摩区役所 企画課
 〒214-8570
 川崎市多摩区登戸1775番地1
 電話：044-935-3147
 FAX：044-935-3391